

米軍普天間基地の移設は基準をはるかに超える騒音であり大村市全体が被害者になる！「断固反対」の意思を結集しよう！

久野議員

(1) 米軍普天間基地の大村移設について

① 大村航空基地に移設されると長崎空港A滑走路の先端から北へ4・5kmが危険区域になることが予想される。そうなる住宅地上空の演習などで今の古賀島地区の騒音問題が大村市全体へ拡大する。飛行機事故についても年に2・2回起きてることや将来はへりより数倍危険な垂直離着陸機に替わる可能性もある。また、米兵やその軍属の起こす犯罪も懸念される。これらをどう認識してい

るか。

(2) 市全体が移設反対であるという声を政府に届けるために、各界各層の団体に移設反対を呼びかけてはどうか。また、近く予定されている町内会の移設反対の集会の主催者到大村市も入るべきではないか。

(2) 後期高齢者医療保険について
鳩山新政権は、制度廃止を4年先に引き延ばした代わりに国の財政援助を約束したが、これを守らなかった。長崎県の後期高齢者医療保険への影響はどうか。

市長

(1) ① 航空機騒音が長年にわたり周辺住民の生活に重大な影響を与えており、国による騒音対策がとられようとしているとき、これ以上の騒音は絶対に受け入れられないこと、ヘリコプター事故の懸念や、米軍やその軍属の起こす犯罪等も含めた治安の問題により、安全安心な市民生活に大き

市長

(1) ② 古賀島西町内会における移設絶対反対の決議や、西大村町内会を中心とした市民集会を開

催する動きなど、住民の方々が主体となった取り組み、市議会の絶対反対の決議、私の絶対反対の表明など、米軍普天間基地移設の絶対反対について、市全体での大きな動きになってきていると感じている。なお、集会の共催等については、今のところ考えていないが、意見交換などをしていながら、関心を持っていきたい。

市長

(2) 長崎県の場合、平成22年度と23年度の後期高齢者医療保険料は、値上げをしないと決定している。また、所得の低い方々や被用者保険の被扶養者であった方の保険料軽減についても継続されることになり、被保険者の負担はこれまでと変わらない。これらは剰余金の活用や財政安定化基金の取り崩し、国からの臨時特例交付金等の交付により実施されるものである。

(その他の質問事項)

- ・ 4m未満の市道の改良
- ・ 介護保険の新認定制度
- ・ 屋内プールの使用料

「おおむらジオ」って何？大村市、あと2年で70歳！

神近議員

(1) 防災行政について

① 防災行政無線は整備計画を立て、早期完備を目指すとともに、防災ラジオの導入も検討すべき。
② 産学官の連携による大村市独自の防災ラジオ（仮称）「おおむらジオ」の開発を提案する。

(2) 市制施行70周年記念事業

① 市民参加の実行委員会による事業の推進を。
② 誕生150周年を迎える石井筆子の精神の継承を図るため、「石井筆子賞」の創設を提案する。

市民生活部長

(1) ① 大村市でも早急に整備する必要があることから、関係各課による検討委員会を立ち上げ、協議を行っていただくところである。また、平成22年度半ばを目途に導入スケジュール等を含めた整備方針を作成したいと考えており、策定にあたっては経費、効果、維持管理など総合的に判断していきたいと考えている。

市長

(1) ② 雨天時など無線

を受信しにくい場合があり、個別受信できる防災ラジオは貴重な提言である。さらに、大村には、ロボットをはじめ技術の開発に積極的で成果もあげている県立大村工業高校などがあることから、産・官・学による大村独自の防災ラジオの開発は極めて貴重な提言だと思うので、関心を持って検討していきたい。

市長

(2) ① 市民が一つになって、さらに次の飛躍に結びつけていくという意欲で絶好のチャンスである。議会をはじめ市民の皆さんの声を聞き、実り多い70周年記念事業の実現を願っているところである。なお、記念事業の規模や内容などについてはこれから検討するが、市史編さん、図書館や美術館などの文化の拠点づくりの構想などが核になっているのではないかと思っている。平成22年度から庁内に検討委員会を設置、協議を進め、その後、市民の声も聞くようなことを検討していきたい。

市長

(2) ② 大村が輩出した偉人は数多く、その中でも、石井筆子女史は女性教育をはじめ、特に障がい者の福祉と教育に生涯をつくされており、私どもが誇りにできる方である。なお、市制60周年時には石井筆子顕彰事業として、郷土の偉人顕彰シンポジウムなどが実施されていることから、提言の石井筆子賞については検討委員会でぜひ検討させていただきたいと考えている。

(その他の質問事項)

- ・ 普天間基地移設問題
- ・ 「若者支援室」を設置し、若者を支援しよう
- ・ 県立図書館誘致
- ・ 荒瀬地区内道路の危険

